

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No.M16C-96-0303

M16C/62N グループ、M16C/30L グループ

外部で生成したクロックを X_{IN} 端子に入力するときの注意事項

| | | | |
|--------|----------------------------------|--------|--------------------------------|
| 分 類 | ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他 | 対 象 | M16C/62N グループ M16C/30L グループ |
|--------|----------------------------------|--------|--------------------------------|

1 . 注意事項

外部で生成したクロックを X_{IN} 端子に入力している場合、CM05 ビットを”1”にすると、クロック入力が受け付けられなくなります。

CM0 レジスタのCM07 ビット(システムクロック選択ビット)が”0”(X_{IN}, X_{OUT} を選択)の状態、CM05 ビットを”1”にすると、クロック入力が受け付けられなくなり、CPU が動作しなくなります。CM07 ビットが”0”のときは、CM05 を”1”にしないでください。

また、CM05 ビットを”1”にすると、周辺機能クロック(f₁、f₈、f₃₂、f_{1SIO2}、f_{8SIO2}、f_{32SIO2}、f_{AD})も停止しますので注意してください。